

(令和5年8月29日発表)

プラモニュメントが 第76回広告電通賞総合賞(自治体初)、釜山国際広告祭グランプリを受賞

◆アピールポイント	<p>現在に至るまで9基のプラモニュメントを設置し、メディアにも多数取り上げられるなど注目を集めてきた「プラモニュメント」が、広告電通賞において自治体として史上初の最高位の総合賞、釜山国際広告祭でグランプリを受賞しました！！</p>
◆内容など	<p>1 趣旨 ■「静岡市プラモデル化計画」に基づき、設置を推進している「プラモニュメント」について、下記カテゴリー等において賞を受賞</p> <p>【広告電通賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合賞 ○ 最高賞：OOH 広告部門、ブランドエクスペリエンス部門、エリアアクティビティ部門、イノベティブ・アプローチ部門 <p>【釜山国際広告祭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ グランプリ：City Brands(Including Province) カテゴリー ○ 金賞：Special Build カテゴリー <p>※プラモニュメントの受賞歴 令和3年度:日本サインデザイン大賞（金賞） 令和4年度:ACC TOKYO CREATIVITY AWARDS（コミュニケーション部門総務大臣賞） JAA 広告賞（屋外・交通広告部門グランプリ） グッドデザイン賞（受賞）</p> <p>2 広告電通賞について ■<u>1947年12月に創設された日本で最も歴史のある総合広告賞。賞は7部門24カテゴリーから、各部門のカテゴリー別に金賞1点が選ばれ、金賞の中から部門の最高賞が選ばれます。そして、各部門の最高賞の中から広告活動全般に特に優秀な成果を挙げた1点が総合賞に選ばれます。</u> (URL：https://kyodonewsprwire.jp/release/202308248417 参照)</p> <p>3 釜山国際広告祭について ■<u>2008年に創設され、今回で17回目の開催となる韓国の国際広告賞で、</u> 本年は8月23日（水）から25日（金）にかけて韓国釜山広域市で開催され、6つの Group（上位カテゴリー）、24の Stars（中位カテゴリー）、373の Categories（下位カテゴリー）で構成された出品カテゴリーに63か国、計約2万点の作品が集まりました。 ■開催期間中に43名の審査員によって審査が行われ、グランプリオブザイヤー、下位カテゴリー毎のグランプリ、ゴールド、シルバー、ブロンズ、クリスタルが選出されます。 (URL：https://www.adstars.org/adstar/main/AdstarMainView.do 参照)</p> <p>4 「静岡市プラモデル化計画（プラモニュメント）」の概要 ■プラモデルを活用してまちの魅力をアピールするべく、ポストや公衆電話などをプラモデル風に模した“モニュメント”として、まちに誕生させ、本市に根付く産業を新たな観光資産へとリデザインしています。 (URL:www.shizuoka.hakuhodo.co.jp/pla-model-project/)</p>

別紙資料 有 ・ 無

【問合せ】 産業振興課（清水庁舎5階）
 担当 中川、石川
 電話 054-354-2188